



市保連 だより

2023
(11月)

[第530号]

令和5年11月1日発行
一般社団法人熊本市保育園連盟

発行責任者 上野 誠之

調査広報委員会

委員長 今村 弘之
委員 宇治 正信 緒方 隼人
沖田 照生 角田 信也
豊田 亮

〒860-0004 熊本市中央区新町 2-4-27
熊本市健康センター新町分室 2階
TEL(096)322-0096

「就職フェア開催」



9月30日(土)12時30分～15時30分まで、くまもと県民交流館パレア10階パレアホールにて就職フェアが開催されました。

ブース出展に18事業所、パネル参加に6事業所に参加をいただきました。

各園1分間のPRを行った後、来場者は各ブースを自由に訪れ、各園が工夫をこらした資料をもとに園の説明を聞かれていました。多数の疑問や質問を直接聞くことができ、参加者もとても満足されている様子でした。



来場者は76人。多くの方が5つ以上のブースを訪れてくださいました。



今年は、新たな取り組みとして、パネルでの参加園も募集しました。パネルに園の様子がわかる写真や園の紹介などを掲示してあり、多くの方が立ち止まってご覧になりました。

参加者からは、「聞きたかったことを直接話しができる時間となり、参考になりました。」「展示ブースのコーナーで資料を沢山もらいました。」との声もありました。

参加された多くの方が連盟加盟園に就職してくださることを望んでいます。

左の表は就職フェアの参加者詳細になります。連盟ホームページの保育のなかまのお知らせのコーナーにも就職フェアの様子が掲載されています。

熊本市保育園連盟 就職フェア 参加者速報

日時/2023年9月30日(土) 12:30～15:30
場所/くまもと県民交流館パレア10Fパレアホール

現在の状況	参加者数	割合
2024新卒	60	78.9%
2025以降卒	1	1.3%
一般参加者	15	19.7%
合計	76	
性別	参加者数	割合
男性	3	3.9%
女性	73	96.1%
回答なし	0	0.0%
合計	76	
年齢	参加者数	割合
10代	21	27.6%
20代	43	56.6%
30代	6	7.9%
40代	3	3.9%
50代	1	1.3%
60代	1	1.3%
不明(未回答)	1	1.3%
合計	76	

学校名	参加者数	割合
尚絅大学・短期大学	33	55.0%
熊本学園大学	6	10.0%
九州ルーテル学院大学	3	5.0%
滋慶カレッジ唐人町校	5	8.3%
熊本YMCA学院	5	8.3%
大原保育医療福祉専門学校	1	1.7%
中村学園大学	2	3.3%
福岡こども短期大学	1	1.7%
長崎純心大学	1	1.7%
宮崎学園短期大学	1	1.7%
豊岡短期大学(兵庫県)	1	1.7%
不明	1	1.7%
合計	60	



新園庭の完成 こじか園



昭和53年開園以来、初めて園庭の大規模工事が行われました。すべり台やブランコ等の大型固定遊具が全て取り除かれ、『自然と冒険』をテーマにした園庭へと生まれ変わりました。子どもたちは、どんどん変化する園庭を間近で見学し、お気に入りだった遊具が壊される時、「あー」と残念そうに叫ぶ子など、寂しさと名残惜しさを感じていました。

園庭完成後、ルールを決め遊んでみると、その中で遊びの幅を広げていく子どもたち。頭を使い、友だちと話し合いながら



“もっとこうしたら面白くなるかもしれない”という想像を膨らませながら毎日遊びを展開しています。11月には植栽が始まり、緑豊かな園庭に変わります。

これからどのような遊びが繰り広げられていくか、私たちも楽しみです。



楽しく生きる はけみや保育園



毎日欠かすことのできない食事。なんと言っても食事は「楽しい」というのが一番だと思います。私たちの園では「遊ぶ、食べる、寝る」この三本柱で保育を行っていますが、その中でも美味しいものを食べることに关しては子どもだけではなく、保育者も真剣です。

特に3歳以上児になると、子ども達は自分達で話し合ったり調べたりしながら、食べたい・育てたい野菜を園の畑で育てていきます。収穫した食材は、お兄ちゃんやお姉ちゃん、卒園児や先生、そして家族の方に教えてもらった調理方法で料理をします。5歳児になると火おこしも自分達でします。出来ないお友達がいたら、待ったり手伝ったりします。焚き付け材などは地域の方や公園の管理者の方たちからもらったりもします。料理が少し多めに出来た時には、他のクラスのお友達や近隣の方にも分けたりもします。お休みのお友達がいたら、また作ってあげたりします。そして、美味しかったらお家でも作ったりもします。



そんな事を繰り返しながら、一緒に「おいしいね」と言える「楽しい」時間を日々大切にしています。子ども達や保育者を見ると「楽しく食べる」ことは「楽しく生きる」原動力なんだなといつも思います。

食を通してこころとからだを健康に 有明保育園



当園では毎日の食事を通して「食の大切さ」を知らせています。所庭での栽培、クッキングなど、子どもたちの年齢に応じて食と関わる体験活動を行っています。

2・3歳児クラスはとうもろこしの皮むき等、4・5歳児クラスは畑で収穫した野菜でホットドッグやじゃがバターを食べたり、クッキングでは、行事食として兜パイや、おはぎ、季節の食材で梅のシロップ漬け、かぼちゃのマフィン、包丁や火の扱いを学びながらカレー作り、他にも子どもたちの作ってみたい！に応じてドーナツやクッキー、ピザ、パン等、様々なクッキング活動を行っています。自分で作ったことでいつも以上に美味しく感



じるだけでなく、他のクラスの分も作ることで食べてもらう喜び、又、いつも生活を共にしている友だちが作ったことで「食べてみよう」、「作ってくれてありがとう」と伝える姿がみられました。



食材に触れたり調理に関わったりすることで「食べる意欲」や「感謝の気持ち」を育てていきたいと考えています。



癒しのアクアエリア 幼保連携型認定こども園やまなみ



当園のエントランスには、熊本の川に生息する生き物をテーマに、おいかわ・やまとぬまえび・しまどじょうなど様々な生き物が水槽内で生活しています。

子どもたちにとっても癒しスペースとなっており、朝の登園時の寂しさを感じている時や、日中もやもやした気持ちになっている時に「魚を見に行く？」と言うと頷いて一緒に散歩に行ってくれる子どもたちも多く、憩いの場となっています。

今年度は新しく『うなぎ』も仲間入りし、子どもたちもより興味が沸き、登降園時には保護者の方にも紹介しながら見に来ていました。



しかし、見られることに慣れていないうなぎはなんだか落ち着かない様子…。そんな恥ずかしがりやのうなぎのために年長組ではブロックで家を作ってプレゼントしました。気に入ったようですぐに中に入ってみる姿があり、子どもたちも喜んでいました。

ぷち得情報



日常生活の中で、「もう少し楽になるといいな」ということや、「少し得した気分」となるような、ほんの些細なことだけ知ると誰かに伝えたいくなるようなものを集めてみました。皆さんでご覧ください。

熊本市結婚子育て応援サイト

熊本市のホームページには結婚・妊娠・出産・子育てのライフステージを応援するサイトがあります。Q&Aのページもありますので是非ご覧ください。



11月の予定

理事会	11月8日(水)	熊本市国際交流会館 国際会議室
主任保育士・主幹保育教諭、 中堅保育者研修会	11月9日(木)	熊本市国際交流会館 6.7F ホール
園長会	11月22日(水)	市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室
第48回 熊本市保育園連盟 体育祭	11月25日(土)	パークドーム熊本

ご結婚おめでとうございます

飽田東保育園 令和5年9月1日 保育士 内田 諤乃美 先生（旧姓：村中）